



北斗句会

令和五年十二月定例会（六日）

五十音順 轆は特選 石田きよし選

胸に手を置きて目覚むる寒の雨 大崎石州

轆 守護神の一投のミス枯芭蕉 太田黒幸風

轆 おでん味噌守り続ける母の味 大森康正

風に舞ふ落葉のダンスランラララ 川崎きこう

諸粥の味引き締めよ塩ひとつ 竹内雲泉

天の気を腹いつぱいに日向ぼこ 田中資凡

轆 墓所守る老楠の時雨傘 長池豆陽

然はされどちつと掌を見る大晦日 藤田紀潮



孫むすめと五手詰めを解く小春かな 石田きよし